

北区会趣味の会

第22回折り紙の会 活動計画

:平成31年 4月 26日 (金) 12時～14時30分 (2:45)

1、参加者と場所と時間

時間	場所	参加予定者
12時～14時30分	KSC G2教室	榊田講師、公子講師、山本講師:淡路忠義、庄田洋一、鬼村信行、佐伯義昭、宮内久子、高橋英子、高橋、松本茂、岩崎、上谷喜容子、片岡隆夫、坪中泰子、、田村保子、原田孝子、伊谷幸子、久保徳子、樽井啓祐、橋本幸代 道満、20名

はじめの会

インターネット

端午の日には柏餅(かしわもち)を食べる風習がある。柏餅を食べる風習は日本独自のもので、柏は、新芽が出るまで古い葉が落ちないことから「家系が絶えない」縁起物として広まっていった。なお、男の赤ん坊をもつ家庭にとっては初節句となるため、親族総出で盛大に祝われることも多い。特に、家意識が強い地域ではその傾向が顕著である。5月5日が祝日であり、さらに、前後に祝日を伴う大型連休期間中であるため、雛祭り以上に親族総出で祝われる。

チャレンジしましょう。**お知り合いお友達もお誘いください。いつからでも参加できます。**

※ 昨年制作の「お内裏・お雛様」

2、活動開始

榊田講師から、月の一制作する作品についてご説明頂きます。

(作品の諸材料は榊田講師にお願いしております。)

* 作品テーマ

I 鶴

※ 手馴らしに 鶴を折ります

II、榊田講師から本日の作品ご説明有

今回も色紙に貼り飾りになる作品

作品想定

5月 男の節句 兜

菖蒲



一言・・・折り紙の効果効用：想像力、創造力、数学的・幾何学的観念を与える、物の順序、正確性、楽しさ、美的情緒を養う、手先の運動神経 つまり脳トレにもっとも簡単に何時でもできる良さで、何よりも日本で一番庶民伝統作品です。

申し合わせ及び注意事項

- 1) 欠席者は事前に幹事「道満」へ連絡する
- 2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備もお願いします
- 3) 諸道具の購入などは参加者負担(約300円)をお願いします。

次回開催:

第24回折り紙教室

場所:しあわせの村-KSC 教室 予定

平成31年5月 日(水) 12時～14時30分

場所:シルバーカレッジ

教室